

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 横芝光工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書 21-5 用・排水構造物	用・排水構造物のコンクリート(C1-1、D1-1)、型枠は用・排水構造物単価に含まれると考えてよろしいでしょうか。	共通仕様書5-4-5(1)に示すとおり、用・排水構造物の施工に必要な費用に含まれるものとお考えください。
2	特記仕様書 21-5-4 用・排水管のみ口、吐口	のみ口、吐口のコンクリートB1-3、型枠D、鉄筋Aは単価表の項目5-(6)用・排水管のみ口・吐口に含まれると考えてよろしいでしょうか。	共通仕様書5-4-5(2)に示すとおり、用・排水管のみ口、吐口の施工に必要な費用に含まれるものとお考えください。
3	特記仕様書21-8-1 構造物用コンクリート	D1-1の仕様区分に記載されている「コンクリートブロック積み工の均しコンクリート」は設計図06【附帯工】1/142他に図示されている「天端コンクリート(D1-1)」と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
4	特記仕様書 21-8-1 構造物用コンクリート	D1-1にはOV、重力式擁壁の均しコンクリートは含まれると考えてよろしいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
5	設計図06【附帯工】13/142	重力式擁壁の水抜きパイプ(VPφ0.5)は内径φ50mmのVP管と考えてよろしいでしょうか。また、どの単価項目に含まれていますか。ご教授ください。	設計図 附帯工 13/142 数量表に示す水抜きパイプは、割掛対象表参考内訳書 構造物水抜穴費に示す、VP管(φ50mm)です。
6	特記仕様書21-15地盤改良工	改良工A1、A2、B1、B2で実施する基面整正で発生する余剰土は、21-3-1表層排水工に転用すると考えてよろしいでしょうか。	改良工A1、A2、B1、B2で実施する基面整正で発生する余剰土については、現場付近にはねつけとお考えください

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 横芝光工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
7	特記仕様書21-15 地盤改良工 (3)種別	地盤改良工 改良工A1、A2、B1、B2の区分内容に計上されている基面 整正は残土(余剰土)が発生しないように地盤改良工の施工基面を整正す ると考えてよろしいでしょうか。	基面整正の方法については、貴社の施工計画に基づきお考えください。
8	特記仕様書21-15 地盤改良工 (3)種別	地盤改良工の区分内容に「施工基面整正」とあります。地盤改良を行う施 工基面を現地盤から整正する場合は①(堀削、積込、運搬)②(敷き均し、 締固め)を行うことになると考えています。また、路体造成時にこの切土部 分を現状地盤まで再度盛土=③(堀削、積込、運搬)、④(敷き均し、締固 め)を行うこととなります。これら①から④について、道路堀削と施工基面 整正に計上すべき区分をご教授ください。	①から④については、特記仕様書21-15(7)に示すとおり、地盤改良工の 施工に必要な費用に含まれるものとお考えください。
9	特記仕様書21-15 地盤改良工 (3)種別	地盤改良工の区分内容に「2)サンドマットの敷均し、撤去」があります。一 方「(サンドマットの打設箇所までの堀削、積込み、運搬及び本線路体部で の敷均し、締固めは道路堀削に含む)」とあります。これは、サンドマットに 使用する土砂を単価項目道路堀削で運搬し、単価項目地盤改良工にて、 地盤改良を行う前に敷均し、単価項目地盤改良工にて地盤改良後に撤 去・近傍へ運搬して、撤去したサンドマット土砂は、単価項目道路堀削にて 路体として敷均し、転圧すると考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
10	金抜設計書 番号172 地盤改良工 改良工A1、番号 174 地盤改良工 改良工B1	単価項目『地盤改良工 改良工A1』及び『地盤改良工 改良工B1』におい ては、中層混合処理機として、数量内訳欄に『120t以下』と『60t以下』の2 機種のみが適用されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	そのとおりです。
11	金抜設計書 番号173 地盤改 良工 改良工A2、番号175 地 盤改良工 改良工B2	単価項目『地盤改良工 改良工A2』及び『地盤改良工 改良工B2』におけ る粉体噴射攪拌工の打設長には、サンドマットの厚さが考慮されていると 考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	打設長については、貴社の施工計画に基づきお考えください。
12	金抜設計書 番号174 地盤改 良工 改良工B1	地盤改良工 改良工B1の金抜設計書の数量は、43,483m <sup>3</sup> です。一方、設 計図の改良工B1の数量を合計すると42,826.7m <sup>3</sup> です。両者に差異が生じ る理由をご教授ください。	地盤改良工 改良工B1の数量43,483m <sup>3</sup> は、調整池の数量656.2m <sup>3</sup> を含む 数量です。 閲覧資料 数量総括表(15/16)を確認ください。

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 横芝光工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
13	金抜設計書 番号176 地盤改良工 改良材BB	改良材の数量について、単価項目『地盤改良工 改良材BB1』の数量3,228tに対し、割増無しの場合は3,243.2t、割増し有りの場合は3,246.9tと算出されます。正の数量をご教示願います。	地盤改良工 改良材BB1の数量は金抜設計書に示すとおり、3,228tです。特記仕様書21-15(7)に示すとおり、材料のロスについては、関連する単価項目に含まれます。
14	金抜設計書 番号177 地盤改良工 改良材T1	改良材の数量について、単価項目『地盤改良工 改良材BB1』の数量12,801tに対し、割増無しの場合は12,800.5t、割増有りの場合は12,835.0tと算出されます。正の数量をご教示願います。	地盤改良工 改良材T1の数量は金抜設計書に示すとおり、12,801tです。特記仕様書21-15(7)に示すとおり、材料のロスについては、関連する単価項目に含まれます。
15	特記仕様書 21-16 安定処理工 A2	自走式土質改良機の設置・撤去費用の支払いは特-(2)安定処理工A2に含まれると考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書21-16(8)に示すとおり、安定処理工A2の施工に必要な費用に含まれるものとお考えください。
16	金抜設計書 番号128 コンクリート A1-3(A)	コンクリート材料におけるW/C規定の有無をご教示願います。	構造物コンクリートの配合は、共通仕様書8-2-7に基づきお考えください。
17	金抜設計書 番号129 コンクリート A1-3(B)	コンクリート材料におけるW/C規定の有無をご教示願います。	構造物コンクリートの配合は、共通仕様書8-2-7に基づきお考えください。
18	金抜設計書 番号130 コンクリート B1-3	コンクリート材料におけるW/C規定の有無をご教示願います。	構造物コンクリートの配合は、共通仕様書8-2-7に基づきお考えください。